

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援 新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出の自粛が続き心身機能低下しメリハリのある生活や季節の行事計画が実施出来ていない。	感染防止に配慮しつつ、散歩や地域住民との交流及びドライブなどを行って行く。	玄関先の新聞受けより新聞を取ってもらう。天気の良い日は外で散歩を行ってもらう。例年行っている外出(花見など)を感染状況を見ながら行う。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい 新型コロナウイルス感染拡大の影響で地域住民や保育園児との交流が出来なかった。	感染防止に配慮しつつ、地域との交流及び地元スーパーの利用などを行って行く。	地元スーパーでの買い物支援 近所の散歩などを行い、地域住民とのつながりを支援する。	12ヶ月
3	20	馴染みの人や場との関係継続の支援 新型コロナウイルスの影響で面会制限や馴染みの理容室の利用が出来なかった。	感染防止に配慮し出来る限りご家族との関係継続や馴染みの理容室利用出来るよう支援する。	iPadなどを使い日々の様子をご家族に見て頂いたり会話をしてもらう。 感染状況によるが、理容室の利用を行っていく	12ヶ月
4	40	食事を楽しむことが出来る支援 食事の準備や片付けなど利用者と一緒に取り組む	利用者と職員と一緒に料理や片付けなどを行い、季節を感じてもらえる取り組みを行う。	季節の食材に触れたり、その時期の行事で食べる団子や漬物などを利用者と一緒準備し作ることで昔を懐古してもらったり、楽しみながら食事が出来るよう支援する。	12ヶ月
5	1	理念の共有と実践 理念作成し実践に向け取り組んでいるが、理念の共有実践に向けスタッフで再度話し合い実践状況について確認し合い場合によっては理念の見直しも行う。	理念の実践取り組みについて職員間で話し合い再度理念について検討し新たな理念の作成に取り組む。	カンファレンスや日々の業務の中で理念の共有と実践状況について話し合いを行いより良い理念作成に取り組む	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。